



THE Y'S MEN'S CLUB OF



# Osaka-Kawachi

## 2007年5月報

Vol 379

### 2006~2007年度【主 題】

**クラブ主題** 「すべての活動は EMC に続く」

**阪和部主題** 「この先を見よう!!」 広野にワイズの旗を立てよ!

**西日本区主題** 「一人はみんなのために、みんなは一人のために」

One for all、all for one

**アジア主題** 「Participation and Inspiration」 参画、そして感動を!

**国際主題** 「Active Participation with Love」 愛をもって積極参加

望月 強

田中惟介 (大阪河内クラブ)

森本榮三 (大阪高槻クラブ)

Lee Joo-Min(韓国)

Choi Han-ki (韓国)

### 【今月の聖句】 フィリピの信徒への手紙 2章2節~3節

同じ思いとなり、同じ愛を抱き、心を合わせ、思いを一つにして、私の喜びを満たしてください。へりくだって、互いに相手を自分より優れた者と考え、自分のことだけでなく、相手のことにも注意をはらいなさい。

~ ネット月間、夫婦間の心がけとしたいことです。 ~

### 「あと少し.....」

田中加代子 ネット主査



日一日と若葉の緑が増す美しい季節になり、メネット主査のお役目も後2ヶ月となりました。

就任早々に怪我をし、スタート時点では思うように動けず、ワイズの応援団どころか足を引っぱる状態でした。後半より各クラブ訪問、部の行事等に出席することができ、15年間河内クラブから余り出た事がない私にとっては新鮮で楽しむことが出来ました。

各クラブ、それぞれ特徴があり、例会の様子もわかり、活動内容も理解できました。色んな分野で皆さんの頑張っている姿が見えました。六甲でのピースリーダーシッププログラムへの参加は若者と交流でき、久しぶりに気持ちが若返りました。

この10ヶ月間のメネット主査の役目は、皆様のおかげで私なりに務めることができ、今少しほっとしています。あと少しで次の方にバトンタッチです。ワイズのおかげで私の世界が広がったかなと感謝しております。



### 5月例会プログラム

5月17日(木) サンホーム

第1部司会 田中加代子さん  
 開会点鐘 望月メネット会長  
 メネットソング ー 同  
 聖句朗読 新本英二君  
 ゲスト&ビジター紹介 司会者  
 部長公式訪問 田中惟介阪和部長  
 会長の時間 望月メネット会長  
 誕生・結婚祝 望月メネット会長  
 インフォメーション 各担当

第2部司会 正野忠之君  
 食前感謝 新本力子さん  
 食事・歓談 ー 同

ミニコンサート 小林理子さん (オカリナ奏者)

にこにこアワー 田保・丸尾君  
 YMCAの歌 ー 同  
 閉会挨拶・点鐘 望月メネット会長

会 員 数	22名	ゲスト&ビジター	8名	4月度BFポイント	書き損じハガキ	にこにこファンド
(広義&メネット会員)	1名	メネット&コメント	4名	現金	4月分	4月分
会 員 出 席 者	15名	例 会 出 席 者	27名	累計	0円	29,320円
メ ー ク ア ッ プ	5名	役 員 会 出 席 者	13名	切手	累 計	累 計
4月の出席率	91.0%	4月の全出席者	40名	累計	0円	180,779円

4月例会報告

--サンホーム 6階 --

2007年4月19日(木)18:30~21:00

記録 山内信三

出席者(敬称略)

メソ 伊藤・尾北・佐古・正野・新本・鈴木・中野・藤井・丸尾・望月・山内・横田・芳澤・大谷・岩坂

メネット 伊藤・中野・初田・望月・

ゲスト&ピジター

松岡虔一(サウス) 浜崎正三(YMCA)・濱添吉生・佐藤悠・八木知加・田中菜穂子・川本かおる(東YMCA) 佐古田修(清心ホーム施設長 ゲストスピーカー)

以上27名

4月例会は岩坂ワイズの司会で予定されたプログラムに沿って定刻に始まり、今日は連絡主事の濱添吉生君の入会式が望月会長のもと厳粛に行われました。



今月のゲストは清心ホーム施設長の佐古田修さんをお迎えし「知的障害者施設の現場から」のテーマでお話を伺いました。

佐古田さんは昭和48年から2年ほど当時の「あべのYMCA」の地域センターとして八戸ノ里の北側の市場の2階にあった東Yで担当主事として働かれ、河内Y'sの多くのメンバーとも顔なじみで、再会を懐かしみながら話を聞くことができました。

当時は東大阪市の中央体育館と瓢箪山の東体育館を保護者の協力で定期的に借用して、幼児、小学生の体育教室を行い、マット、跳び箱をタクシーで運んでいた時期もあったとの事です。



現在の清心ホームは社会福祉法人「恵泉寮」設立の知的障害者更生施設で平成15年3月に施設長として赴任された。昨年に60周年を迎えたが、創立者は神戸栄光教会の齊藤宗治牧師がキリスト教主義の結核サナトリウムとして設立され、その後戦災孤児の宿泊所、児童擁護、乳児院をへて現在の障害者施設になった。赴任当初は労使問題が

こじれて13年にわたって裁判が続き、理事長は仏教徒、施設長は天理教とキリスト教色は少ない状況だった。

労使問題は間もなく解決し、理事に牧師とキリスト者が4人ほど入替わり、基本理念にキリスト教精神を入れ、徐々に創立当時の精神を出して来ている。

施設長資格はYMCA 幼稚園園長の経歴は文科省と厚生省の縦割り行政の下では認めてもらえず、施設長の通信教育を1年余にわたって受講し認められた。

平成18年に自立支援法が成立し、利用者の1割負担となり、従来は施設は市の言うことを聞いておれば、市は国の言うことを聞いておれば予算があり補助金が出るとの状況が変わってきた。清心ホームでは毎年0.7%ほど支援費が減額され、5年前と比較すると2000万円予算が減っている。行政の予算は厳しくなっているが、本当に困ればほって行かないだろうとの依存的な体質は強く残っており、行政サイドも障害者の保護者や家族、地方と国の議員の声には敏感に対応する体質がある。新しい施策も60%が通れば40%は以前の制度が残ったり、世論の動向で変更しても良いとの判断があるようだ。

身体、精神、知的の障害は1本化され、介護保険と同じく障害の程度を140項目の調査によりレベル別に区分して支援費に反映させる制度になった。



清心ホームは60名の入居者、13名の通所、4名のショートの入居をして運営している。60名の内、20名は両親なく、20名は片親、20名は両親健在との構成で、家にも帰れず高齢化する方がどんどん増えて来ている。70才を越え、身内、親族も居られない方の権利と人権を守る事も施設の役割になっている。父親は障害を持つ子供に対し一生懸命に関わりとうとするが、うろたえる場合が多く、母親は気持ち子供に通じて子供の表情が違うとゆうケースを多くみる。

障害者の状況は各人各様でさまざまなタイプがあるが、知り合い分かり合うと本当に良い人である。大多数の方とは理解し合えるが、少数だがコミュニケーションの取れない方も居られる。動く物を見付けると投げる人、何でも片付ける人、新聞を渡さない人、気のすまない人、デパートのエレベーターガールの物まねをする人、歌が好きな人、外出の好きな人

他人の服装や髪型に敏感な人、電気を消す人、つける人、人を叩く人と色々居られるが、困るのは無断外出して行方不明になるケースで、十分に対策を立てている。

YMCA で長く勤務した経験が色々な場面で役に立っていると感謝しているが、社福との比較で感じた点を次にあげてみました。

YMCA は人にお金を掛けているが、社福ではその余裕が無く人材が育っていない。

方針や理念を議論したり、皆で検討する場が少ない。YMCA は主義、主張を持っている。

YMCA はメシを食う努力をしているが、社福は親方日の丸の感がある。

YMCA は賛同者、協力者が多くその獲得に努力しているが、社福では少数の ボランティアはいるが広がりはない。

以上の通り、YMCA への感謝でスピーチは終わりました。

丸尾副会長から閉会挨拶と点鐘が鳴らされました。



お久しぶりです 浜崎正三さん



今後は桃の里学園が主体となります。従来通りのご支援をお願い致します。



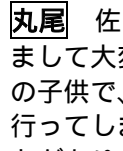
桃の里を担当します。よろしくお願いします。

にこにこ語録(4月例会) 敬称略

テーブル起稿 芳澤伸之



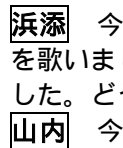
**望月** 最近、中山君と今西君と一緒に飲む機会がありました。彼らが言うには「YMCAとワイズメンで色々なことを教えてもらいました。」「会合の仕方、人のまとめ方は地域では教えてくれません。」「ちょっと離れてみると有り難さが良く解ってきます。」と申しておりました。



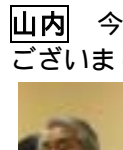
**丸尾** 佐古田さんのお話を伺って大変さが良く解ります。私も身内の子供で、電車に乗って大阪から北陸に行ってしまったたり、白浜で見つかったことがありました。その度に増石さんにチラシを刷ってもらってあちこちに貼ったことがありました。



**佐古田** 今日は皆さんの顔を見れたことにホッとしています。またYMCAに33年間お世話になっており、本当にありがとうございます。謝礼をニコニコに献金させていただきます。



**浜添** 今日は久しぶりにワイズソングを歌いました。以前は豊中クラブにいました。どうか宜しくお願いします。



**山内** 今日は良いお話しをありがとうございました。又宜しくお願いします。



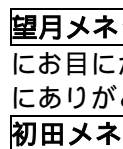
**浜崎**(YMCAサービス) 佐古田先輩とYMCAを共に生きてきました。私の今の立場は、YMCAを客観的に見ています。若いスタッフがもっとのびのびと仕事出来る環境を作ってあげられればいいなあとつくづく感じております。皆様のご支援、ご協力を宜しくお願いいたします。



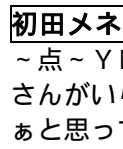
**伊藤** 先月喋りすぎましたので、これで終わります(^)



**伊藤メネット** 鈴木えみさんが桃の里幼稚園の園長さんで行かれるんですか?これから小さい子供たちと元気に頑張ってください。



**望月メネット** 佐古田さん、お久しぶりにお目にかかってお元気なご様子。本当にありがとうございました。



**初田メネット** 私の子供も48年の東~点~YMCAの時に、受付に佐古田さんがいらっしゃって、あの頃はスマートな方やなあと思っていましたが、今はそれなりに(^)ありがとうございました。



**佐藤**(スタッフ) 友達の弟が知的障害をもっていましたので、今頃どうしているかなあと思い出しました。



**田中**(桃の里幼稚園・バスケット) 今日は途中からの参加でしたが、次回は是非最初から!



**八木**(桃の里幼稚園・水泳) これからも皆様との関わりが持てることを楽しみにしています。

**川本**(桃の里幼稚園・事務) また

ゆっくりとこちらの方に足を運んで、皆様のお話しを聞かせていただきたいと思います。

**横田** お父さんは子供の心が分かりにくいとおっしゃいましたが、奥さんの気持ちはもう一つ分かりにくいでしょうね。認知症になられた奥様を介護されておられる方は大変なんだろうなあとつくづく思いました。



**正野** 次期主査研修会に行っていました。EMCが澤田主任ですので相当大変です。次期は皆様のご協力なくしては出来ないとしますので宜しくお願いします。研修会の時に金沢川クラブの方とお友達になりました。その後、能登沖地震がありました。金沢川クラブに被害はなかったそうです。

**尾北** サンホームでも夏祭りの時に家族さんと来られた方が行方不明になられて、奈良・郡山で見つかったことがありました。現在入所者の方もどんどん重度化しております。それぞれの方が色々な特徴がありますので、若いスタッフもそれに合わせてコミュニケーションを図ろうとしています。



**新本** 佐古田さんとは時々お目にかかれる環境にありますので、どうか宜しくお願いいたします。



**中野** 久しぶりにお顔を拝見できて嬉しく思っております。



ます。



**佐古** 48年頃の当時は東大阪にYMCA会館を建てようかと、私のレストランの上で話し合った時代だと思えます。非常に懐かしく、八戸ノ里市場の上に事務所があった頃はちよくちよく私も行かせていただきました。

**鈴木** 桃の里幼稚園は大阪東YMCAの管轄になりますので転勤ではありません。スタッフが3名増えて7名になったと理解していただければと思います。徳庵の駅の近所です。私がYMCAに入ったのは16年前、佐古田さんがいらした西YMCAでした。



**松岡**(サウス) 今日にはプログラムを知らずに例会に来ましたが、思いがけなく昔南YMCAで一緒にいた佐古田さん・浜崎さんとお会いできて嬉しい例会になりました。それと共にやっぱり

岩坂館長の教育を受けた人は本当に素晴らしいと思えました。

**岩坂** お褒めのお言葉をいただきましたので感謝の気持ちです。佐古田さんと



は昔YMCAの仕事を一緒にしました。現在は佐古田さんの奥さんと一緒に仕事をしております。今朝も一緒でして「今晚いらっしやいよ」と申しましたら「顔も見たくない」とは言わなかったのですが、彼にそう言いましたら「そう言ってたでしょう」との返事。何か身に覚えがあるのでしょうか。

**芳澤** 桃の里幼稚園の八木さん・田中さん・川本さん頑張ってください。もし掃除の必要があるようでしたらお電話下さい。全員を招集してお伺いしたいと思います。後から眺めていまして今日一番辛かったのはスタッフの佐藤君じゃないかなと思います。私のような優しい先輩がいますので又例会に出席してください。それから、らくらく登山に関して正野さんの相当なご苦労があったと思います。22日は是非晴れて全員が楽しい登山になることを希望します。



**藤井** 芳澤さんの続きで正野さんを励ますために、今日家に帰ったらでっかいテルテル坊主を作っておきます。お天気を祈っております。



**中野メネット** 年がたって呆けて来ましたらその人の個性が出てくると思いますので、今から良い心掛けで呆けに向かっています。

**大谷** 修さん、今日はありがとうございました。なかなか家では聞かせていただけないお話を有難うございました。



本日のニコニコ29,320円でした。  
ご協力に感謝致します。

### 第3回 阪和部主査会

新旧合同・引き次式を兼ねて

4月28日(土)。大阪南YMCAにて表記の会議が開催されました。新旧の主査が一同に会し、今年度の活動報告と次年度に向けての引継ぎをされました。和気藹々の中にも真剣な主査会であったと思います。

現の主査さんは最後の締めくくりと報告が残るのみであります。次期主査さんはかなりの緊張を覚えていることと思います。次年度の阪和部の為に尽力をお願いします。



## 部長後期公式訪問随記

報告 初田 稔

### 大阪堺クラブ

4月12日(木)



今回の堺クラブ例会は、場所を代えて心齋橋のレストラン「RARA」でアジア料理のコースで開催されました。渡辺会長のユニークな開会点鐘、いつもと違った雰囲気と料理で楽しい例会でした。会員数が少ないのはハンディとなっていますが、このようなアットホームな例会は少ないメンバーでないと出来ないメリットもあるのではないかと考えさせられた例会でした。

内部を固めて、これからの飛躍へ向けての準備中と確信しています。45周年を終えて次の周年記念には大きな堺クラブとなっていることを祈っています。

### 和歌山クラブ

4月19日(木)



例会日が河内クラブと同じ日程なので、河内クラブの皆さんはなかなか和歌山クラブの例会に参加する機会がありませんが、阪和部でも大先輩のクラブは河内クラブと違ってそれなりに格式があります。以前

からは堅苦しい雰囲気での例会と感じておりましたが、今回は少し感じが違うように思いました。例会でのソングもワイズソング一辺倒ではなく、BGMとして「千の風になって」が流れていたのも新鮮な感じがしました。

今回はクラブの一泊例会の代わりに、EMC についてのプレーストリーミングが活発にされて、会員増強について真剣に取り組んでいる様子がひしひしと伝わりました。楽しい例会を持って、会員が楽しく感じなければメンバーを呼べないと多くのメンバーが異口同音におっしゃっていました。

次期理事及び次次期の部長を輩出するクラブとしての自覚と責任を皆さんがもたれているのが嬉しかった。

## CS事業の一環として

地域奉仕委員長 芳澤 伸之

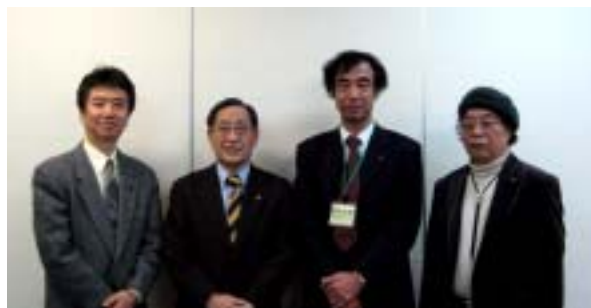


4月4日(火) 冷たい雨降る中、望月会長・田中メンに同行いただき、鶴見区にあります社会福祉法人・日本ライトハウスへ行ってまいりました。

3月例会にて集められましたニコニコ献金25,000円を日本ライトハウス・経営管理部

長・上村 賢様へ手渡すことが出来ました。日本ライトハウスは1922年、大阪で中途視覚障害者の岩崎武夫氏が創業、以来80年以上にわたり、全国の目の見えない方、見えにくい方の支援を行っている総合福祉施設です。

現在、大阪府下の4拠点で、視覚障害リハビリテーションセンター・行動訓練所・点字情報技術センター・盲人情報文化センターを運営されておられます。我が河内クラブも過去に盲導犬を寄贈した経緯があり、今後も末永く日本ライトハウスを支援していきたいものです。



第32期 第11回役員会

2007年4月26日(木) 東YMCA

“全ての活動はEMCに続く!”

日本区強調月間 LT

出席者

望月・丸尾・岩坂・初田・藤井・芳澤・横田・濱添・正野・田中・佐古・尾北・望月メネット

5月例会

5月17(木) サンホーム

担当: Bグループ

正野・新本・大藪・丸尾・尾北・横田  
田保

ゲスト奏者 小林理子(オカリナ奏者)  
ミニコンサートの夕べ

例会役割分担

司会 1部 田中加代子さん 2部 正野忠之 君  
聖句朗読 新本英二 君 食膳感謝 新本力子さん  
食事手配 横田恵子 君  
ニコニコ 田保尚芳 君・丸尾欽造 君  
受付 尾北 昇 君

5月号プリテン原稿

こーひーぶれいく 宮本桂子 君  
役員会報告 岩坂正雄 君  
例会報告 新本英二 君  
Yニュース 濱添吉生 君  
サンホームニュース 尾北 昇 君  
メネットコラム(私の独り言) 望月治子さん  
にこにこテープ起し 大谷美佐子 君  
巻頭言 望月 強 君

審議事項・連絡事項

5月例会プログラム決定・正野忠之君

田中君の助けを得て「日頃のメネットの働きに感謝し、楽しめる雰囲気づくり」に努める。メンは蝶ネクタイでサービスに励む。

4月28日 新旧主査会について

阪和部役員と現・次期主査が出席

阪和部車椅子テニス 4/30 について

12人参加。内7人がプレーに参加。雨天決行。(芳澤)

5月13日 東大阪ふれあい祭りについて

八戸ノ里駅近辺のコーナーでYMCA担当。クラブより弁当代として1万円を補助する。

西日本区大会登録について(望月)

現在11名(メン7名・メネット4名)の登録。出来るだけ多くの参加を促す。

らくらく車椅子登山結果報告(正野)

天候不順の中で決行したが幸運に恵まれ、118名の参加(内車椅子は13台)パークレンジャーの援助、無線連絡体制が大活躍。

大阪長野・堺 周年記念会の参加報告(田中)

悪天にも関わらず大勢の参加があり、今後両クラブの協力活動の決意表明があった(河内クラブから12名の参加)

一泊研修会報告(丸尾)

別紙の通り決算報告(クラブ補助金50000円の内、剰余金13274円をクラブの会計に返金)内容は例会でレポート報告済み。研修会のあり方は今後検討を要す。

ライトハウスの支援について報告(芳澤)

3月のにこにこ献金を基に25000円寄附。上村部長から依頼のあった募金箱を活用する。CS事業として今後も継続していきたい。

会員異動について(初田)

増石・鈴木・濱添の各氏については異動・変更報告済み  
部長後期公式訪問

5月12日(土) 紀の川 17日(木) 河内  
19日(土) サザン 28日(月) 田辺

その他

4月28日(土) “和み”

参加者 横田・望月×2・伊藤・藤井・初田×2・大谷

5月2日(水) 第2例会 プリテン発送

5月24日(木) 役員会

丸尾次期会長より

5月から6月にかけて次期の方針・計画などについて検討・協議を進めるべく、臨時次期役員会を考えていますのでご協力をいただきたい。

大阪ヴェクセルクラブ

2007年4月13日(金)

増石広之君転会式



転会式で中西部・阪和部の両部長と共に



増石君の転会に伴い、転会式に出席しました。当日は工藤中西部長がゲストスピーカーでおいでになっており、奇しくも田

中阪和部長と二人の部長が揃っての転会式でした。一人のメンバーの転会式に二人の部長が立ち会うのも非常に珍しい事だと思います。

増石君も大変感激しておりました。ヴェクセルクラブの皆さんも心から歓迎してくださり、早速色々なお役目をさせて(押し付けられて)頂いている様子であります。

例会が終わる頃には雨が降り出して、持って行く予定だった傘を忘れ、途中のコンビニで大金をはたいて(400円)傘を買って帰りました。今月の生活が苦しくなります。

増石君、活躍の場所は変わりましたが、元気でご活躍ください。

## 第11回 らくらく車椅子登山

報告 実行委員長 正野忠之

空模様は神のみぞ知る・・・そんな天候の中、今年のらくらく車椅子登山はスタートしました。総勢118名(参加者12名、サポート部隊104名)が登山道に到着したとき、空からはポツリと雨粒が。いつ本格的に降り出してもおかしくない状況でしたが、集まったみなさんは元気一杯に登山道を登り始めました。午前中が勝負。プランを変更し、「ふれあい広場」での昼食をあきらめ、いつでも引き返せるよう工夫しながらの車椅子登山。一行は途中の「せせらぎ広場」まで散策を続けました。

車椅子での参加者は、9名がサンホームの入居者とデイサービスの利用者で、2名は宮本桂子メンとお友だち、そしてもう1人が地域情報誌『エコ東大阪』に掲載された記事広告で申し込みをされた方です。

「せせらぎ広場」から引き返して、全員がスタート地点のセンターハウスに引き揚げた途端に本格的に雨が。みなさんの祈りが通じたかのような天候の移り変わりは、これまでのらくらく車椅子登山で最もスリルがあり、奇跡だったかも知れません。目標の場所には行けませんでした。センターハウスで参加者全員が満足げに食事をとっていました。笑顔、笑顔。できてよかったですね。

昼食の後、早々にサンホームへ。時間を短縮しましたが、無事に今年のらくらく車椅子登山は終了しました。

前年同様、パークレンジャーの方たちによるガイドとパフォーマンス、ハムクラブの方たちによる無線を駆使したバックアップは、天候が読めない今年のらくらく車椅子登山で大活躍をしていただきました。紙面を通じてお礼を申し上げます。そして、リッツカールトンホテル大阪からは今年もまた、ノイコム支配人ファミリーを含め15名のボランティア協力を得ました。若くて明るいエネルギーは、今やこの企画になくはないという感があります。最後になりましたが、ヴェクセルクラブに転会された増石メンと、加美ハムクラブの皆さん、サウスクラブの小池会長、吉田メン、有田メン、泉北クラブの佐々木メンにはいつもながら感謝しております。みなさん、本当にありがとうございました。

最後にひと言。晴れ男を自称した実行委員長は土壇場で救われました。YMCAのマドンナえみさん、新鋭佐藤さん、サンホームの尾北さん、濱添さん、そして伊藤さんを初めとする若き力に感謝し、報告といたします。





## YMCA 桃の里 オープン！！

東YMCA 鈴木えみ

東YMCAに新しい拠点が生まれました。東大阪市稲田本町に事務所を構え、学校法人桃の里学園から指導委託をこの4月から受託しております。午前中は桃の里幼稚園の園児を対象とした正課の体育・水泳・サッカー授業を担当し、園児の降園後は園児対象・小学生クラスの体育・水泳・バスケットボールクラスを運営しています。

現在会員登録 175 名登録で細々とやっておりますが、これから指導者も会員もその保護者の方・ボランティアの方々が、新しいYMCAの仲間として増えていくことが楽しみです。

主が新たに与えてくださった地です。水面に落ちたはずが徐々に広がるように、YMCA運動がこの地で大きく育っていくことを願いつつ、日々新チームでがんばっています。どうぞお時間のあるときに一度お立ち寄りくださいませ。

桃の里のスタッフです。八木知加（やぎちか）、田中菜穂子（たなかなほこ）、川本かおる（かわもとかおる）が常勤者で、非常勤として橋本美奈子（はしもとみなこ）が担当しております。鈴木も東YMCAと兼任しております。どうぞこれからよろしく願いいたします。

## SUN HOME NEWS

「第11回らくらく車椅子登山」有難うございました。皆様のご支援により60%以上の降水確率を何とかクリアし、特養入所者（6名）デイ利用者（7名）が時間は短縮されましたが、うぐいすの声、爽やかな風、おいしい昼食など楽しい山での一日を過ごすことが出来ました。感謝です。戻られてからも体調を崩されることもなく、施設あるいは在宅で元気に過ごされています。

ご家族からお礼のはがきが届きました。

「母が登山から帰ってきて弟夫婦に“いつてきたよ”ととても嬉しそうに話していました。丁度雨もよけられて素晴らしい運営でした。ありがとうございました。」

## 良い土が野菜をつくるのですよね

まるおきんぞう



季節は夏野菜の植え付けの絶好期となった。ひと冬を耐えてきたタマネギが収穫期を前に畑の王者として群なしているが、そこへ茄子やトマトなどの夏野菜が新入会員として入ってくることになる。例年、こうした作業の繰り返しであるが、夏から秋の収穫に向けてこの時期の畑作業が一番楽しい。どこに、何を、どれだけ作るか、また、初めて作る作物に挑戦するなど、計画段階からテ

ンションがあがる。

それぞれの苗は、その意志（苗に意志や人格があるかどうかは知る由もないが）に関係なく、主人が決まり、定住する土が与えられる。そこからごく短い人生（植生かな？）が培われるのだ。

よく耕された土では、まず根を張り、バランスよく生育し始める。可愛さ余って化成肥料を過度に与えて歓迎しようものなら根は張らず、光合成だけ先行した茎葉はやがてダウン。じっくり育てるのが最適で、水も与え過ぎると根の発育を阻害してしまうことになり、「余計な親切、百害あって一利なし」である。連作を嫌うものもある。同じところへ同じものを続けて植えられては健全に育たないと言う訳だ。畑でも「人事異動」がなされなければ活性化につながらないと教えてくれるのである。それぞれが立派に生育していくには、適度な自分の占めるスペースも必要である。あまり詰め込んでしまうと彼等の中で社会問題が起こる。お互い譲り合いの精神は無いようで、日光に恵まれたものが威張りだし、遅れをとったものは日陰でただ枯れずにいるだけの世界となる。また、風通しの悪さから病虫害に見舞われて豊かな実りが期待できないことにもなる。伸びようとする蔓には優しく手を差し伸べてあげればよい。しっかり取り付いて勢いをまして逞しく伸びていく。

日光と水と土の世界であるが、主（あるじ）としては適度な柔らかさと保水性のある土を維持するために平生からの手入れが肝要である。有機肥料によって仕立て上げられた肥沃な土には、呼ばれもしない雑草までもが新入会員として居心地よく席を占めにくる。急場凌ぎの化成肥料の連用では土は作れまい。生物は居場所のいいところを知るすべもっているものだ。裏切りの無い社会、おだても通用しない世界なのである。

果たして、ワイズダムの土の手入れは如何なものであろうか。新入会員を迎えるためにはそれに相応しい土作りに励みたいものだ。鍬の手を休めて、コーヒープレイクの雑感である。





ネットコーナー

連載NO 30 「私の独り言」  
「立ち寄れる場所」

箕浦陽子さん

仕事で市内を自転車で走っている。この季節は日差しも風も心地よく有難い。

この町は今、古い家が壊されそこに何軒もの新しい家がアツという間に出来上がり、大小のマンションが無秩序に立ち並び、目まぐるしく変化している。それでも、路地に入ると花や植木の鉢が軒下に置かれていて、何か懐かしく「好きな町」と思う。

しかし、外に出ていて困ることがある。トイレと休憩場所。お茶が飲みたい訳ではないので、コーヒーショップには入りたくない。私は少し時間があるときは地域の大学へ行く。図書館で本を読んだり、学生に交じってキャンパスのベンチでお昼を食べたりする。活気があって元気になれる。また、公園やスーパーも利用する(もっとも、公園のトイレはパス)。お年寄りが多く居る。一日を家だけで過ごさず、外に出てこられるのだろう。ゆっくりと押し車を押し、あるいは杖を突きながら歩いてこられる、少し元気な方たちがベンチに座って居る。それと道端でポーと立ち止まって歩みを休めているのをよく見かける。外に出て疲れたらほんのチョットだけ腰を下ろしたい、気兼ねなくトイレを借りたい。きっと私と同じように困られている時がある。社会が不穏で危機管理の問題もあるだろうけれど、特別な目的がなくても気軽に立ち寄れる場所が、地域のアチラこちらに沢山あると良い。

サンホームの花壇に腰掛けていたおばあさんも、前を通る人にも「ここは気軽に立ち寄れる場所」。サンホームはそういう場所であって欲しいと思っています。



大阪堺45周年・大阪長野30周年  
記念祝会

報告 伊藤 圭介

日時：2007年4月22日 日曜日

場所：河内長野市立三日市市民ホール

第一部は式典があり、北山弘信実行委員長(堺クラブ)の挨拶に続き、橋上義孝河内長野市長、西野修平大阪府会議員、末岡祥弘 YMCA 総主事、高田一彦東日本区理事、森本榮三西日本区理事、小西研一大阪クラブ会長、田中惟介阪和部部長の皆様からお祝いの言葉を頂きました。行政関係からのご挨拶か

らも伺えましたが、地域と密接にパートナーシップを組まれて長年ワイズとして奉仕されている姿が明確に伺えました。つまり両クラブがCS活動により地域の知名度が高いのが印象に残りました。

第二部は美穂蘭さん(堺クラブ)のミニコンサートに続き、トリオEのコンサートが続きました。特に目のご不自由な坂井孝之さんの演奏は各種の笛とオカリナを駆使されて素晴らしい清らかな音を出しておられ、聴衆を魅了されていました。音楽に造詣の深い、大阪クラブの生地 和子さんもこれは凄い!と感動されていました。坂井さんと帰り際にいい音を聴かせて頂き感謝の言葉を申し上げましたが、白井さんのミキシングがいいからですよ、思い出に残る演奏がお陰で出来ました、と謙虚に述べておられました。坂井さんの奥様が数々の種類の楽器をご主人に淡々と目立たないようにお渡しになられているお姿は、これからもある種のメッセージとして心に残る場面になるでしょう。いいトリオを草津クラブの一井伸介さんは構成されている。あまり表に出ないようですが、地域、病院、学校、老人ホームへボランティアとしてこうしたご奉仕をされておられると伺っていますが、真のワイズの心をおしゃべりではなく行動で示されているのが清々しく感じました。



村井教夫さんの演奏も印象に残りました。

篠田 桂司さんが利都子奥様と祝会をどのようなお心でご覧になられたのでしょうか。

1000円の会費もユニークで、これでこのような会を持てるのはこれからのモデルになるでしょう。大阪河内クラブからの参加者：田中夫妻、望月夫妻、初田夫妻、伊藤夫妻、芳澤、中野、山内の皆さん。増石さん(ヴェクセル)



**HAPPY BIRTH DAY**

正野 忠之 1958年5月 3日生

**WEDDING ANNIVERSARY**中野義彦&涌 子夫妻 5月 1日  
山内信三&たりほ夫妻 5月27日**日本区通年強調目標 Public Relations**魅力あるワイズ活動を、あなたの自信ある言葉とワイズパンフレット等を活用し、外に向かって大いにアピールしましょう。  
荒川恭次 広報事業主任(名古屋グランパスクラブ)**西日本区強調月間 LT**

国際奉仕団体であるワイズメンズクラブのメンバーとして、それぞれの立場での指導力をつけるために、常に奉仕の現場に立ち、研修と研鑽に励みましょう。

森本 榮三 西日本区理事(大阪高槻クラブ)

**5月 - 6月の予定****5月**5月 2日(水) 第2例会 東YMCA  
5月 13日(日) 東大阪ふれあい祭り  
**5月17日(木)例会 サンホーム6階  
メネット例会**  
**5月24日(木)役員会 東YMCA.**  
5月26日(土) なごみ**6月**6月 1日(水) 第2例会 東YMCA  
6月 9日(土)~10日(日) 西日本区大会  
IMPビル・ホテルニューオータニ  
6月16日(土) 阪和部ウエルネス行事  
蛭鑑賞 紀泉わいわい村  
**6月21日(木)例会 サンホーム6階**  
6月23日(土) 阪和部第4回評議会  
新旧合同 南YMCA  
**6月28日(木)役員会 東YMCA.**  
6月30日(土) なごみ**お知らせ  
河内メネット例会**

ときめきの時間を貴女とともに

**大阪河内クラブメネット例会****5月17日(木)  
18時30分~****会費: 1,000円**軽食とお飲み物をご用意させていただきます。  
河内恒例 メンが正装してメネットをおもてなします。

今年のメネット例会は、オカリナ奏者の小林理子さんをお招きして、音楽の夕べをお届けいたします。

場 所 : サンホーム 6階 ホールA(近鉄・八戸/豊駅より徒歩)  
主 催 : 大阪河内ワイズメンズクラブメネット会  
お申し込みは、会長・望月強までお願いいたします。  
電話 06-6723-0170 E-mail:tsuo@mochisan.co.jp**Wind From Kawachi**クラブにおける大きな行事である「らくらく車椅子登山」も無事に終わりました。天候不順で担当の委員長は胃の痛くなる毎日であつたと推測いたします。適切な判断で皆さんに喜んで頂き、大成功だったと思います。反省点も少なからずありますが、来年も元気で参加したいものです。  
(M.H)**第32期 クラブ 役員**会 長:望月 強 副会長:丸尾 欽造 書記:岩坂 正雄・初田 稔 会 計:藤井 敬子・芳澤 伸之  
メネット会長:望月 治子 直前会長:横田 憲子 連絡主事:濱添 吉生例会場・役員会場 : サンホーム 東大阪市御厨南3-1-18 TEL 06-6787-3733  
大阪河内クラブホームページアドレス <http://www.kisweb.ne.jp/kawachi-ys/>